

# 令和7年度 丸野小学校 学校運営協議会 実施報告

## 1 学校の概要

学校名	都城市立丸野小学校		校長名	関 裕章	
学級数	7	児童生徒数	121名	職員数	14名
教育目標	「丸野愛」(一人一人を大切に思い行動する心と体、丸野への郷土愛)を育む学校				

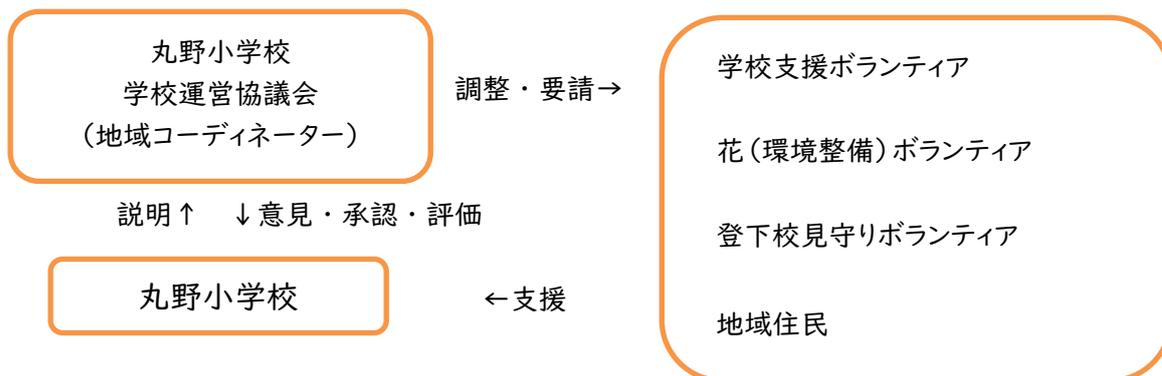
## 2 学校運営協議会に関わる組織

(1) 委員(計8名)・事務局(計3名)

学 校 運 営 協 議 会 委 員	No.	所属名(役職)	氏名	備考
	1	主任児童委員	竹之下 一美	会長
	2	元自治公民館長	上小牧 一郎	副会長
	3	地域コーディネーター	齊藤 絹代	地域コーディネーター
	4	学校支援ボランティア	橋口 八重子	
	5	まるのキンダーガーデン園長	清水 まゆみ	
	6	丸谷自治公民館長	園田 昭一	
	7	都北学園園長	済陽 嬢	
	8	丸野小PTA会長	永盛 福千	

事 務 局	役職	氏名
	校長	関 裕章
	教頭	安藤 孝治
	事務	村田 梢

(2) 組織編制



## 3 活動報告

月 日	主な活動及び内容
6月 2日	○ 低学年によるイモの苗植え活動の支援ボランティア
6月 6日	○ 第1回学校運営協議会 (委嘱状交付、役員選出、学校経営方針説明、年間計画説明)
10月 7日	○ 第2回学校運営協議会(令和7年度志和池地区合同学校運営協議会) ○ ふれあい活動(フリー参観)*千代紙制作、竹細工指導簿ボランティア (※第3回学校運営協議会を兼ねる:参観・支援)
10月 26日	○ 運動会参観(奴踊り披露)
11月 28日	○ 第4回学校運営協議会(これまでの取組、学校評価説明)
12月 11日	○ 門松づくり(3年)
2月 18日	○ 都北学園交流(6年)
2月 20日	○ 第5回学校運営協議会(授業参観、学校評価報告、次年度の方針説明)

#### 4 今年度実施した「熟議」のテーマ（小中合同学校運営協議会を含む）

7月：「学校と地域とのつながりを考えよう」

#### 5 学校運営協議会の意見を生かした特色ある取組

##### (1) 学校支援活動

- 毎年開催している「ふれあい活動」は、今年も計画通り実施した。その際、7月実施の協議をふまえ、打合せ会では、内容やボランティア人員の割り振り等を含む見直しをした。
- 7月実施の熟議を受け、より地域とのつながりを強化するため、新しく学校運営協議会委員に支援ボランティアとして協力をいただき、この活動が持続可能になるよう調整した。



【竹細工の指導ボランティア】

##### (2) 教育課程の改善（カリキュラム・マネジメント）

###### ○ 体験活動の拡充

地域とのつながりを更に深めるため、今年度は新規事業として近隣の幼稚園の協力をいただき、5年生が交流活動を行った。

初めての幼稚園生との交流に向け、5年生児童は読み聞かせや様々なゲーム等の準備をし、本番に臨んだ。

幼稚園の年少、年中、年長に分かれて活動を行い、幼稚園生に喜んでもらえる姿をみて、5年生児童が主体的に動く場面も見られ、充実した体験活動をすることができた。



【幼稚園生と交流活動】

##### (3) 地域貢献活動

###### ○ 伝統芸能の継承

本校の伝統芸能である「奴踊り」については、昨年度より運動会で披露することになり、評価も高い。

運動会に向け、踊りの指導から法被の着用の仕方まで地域ボランティアの支援を受けた。本番では、5,6年生が法被を着用し、3,4年生も伝統を受け継ぐという意味で5,6年生と一緒に出演した。



【3年生以上で奴踊り】

#### 6 学校運営協議会の成果と課題（○：成果 ●：課題）

- 今年度も地域コーディネーターとの連携・調整により、計画どおりに活動をすべて実施することができた。
- ふれあい活動や門松づくりにおいて、新しい地域人材を確保することができた。
- 学校運営協議委員の高齢化に伴い、今後、委員を委嘱できる人材の発掘が必要である。

#### 7 次年度の方向性

- 学校運営協議委員や地域ボランティアの人材発掘と確保を継続して進める。
- 学校運営協議会の活動について、ホームページ等を活用して情報発信に努め、さらに理解と共感の輪を広げる。